

長府黒門地区(7工区)の事業概要

長府黒門地区は関門海峡を望む景観が良いことから、できるだけ眺望を阻害しないよう、護岸の高さを抑え、景観性・親水性に配慮し、歩道が狭いところなので、道幅を広げることによって、安全・安心な歩行空間を確保するよう、山口河川国道事務所との道路連携事業として、2022年度(令和4年度)より着手しています。

防護のみを目的とした護岸



台風による越波(1999年台風18号)

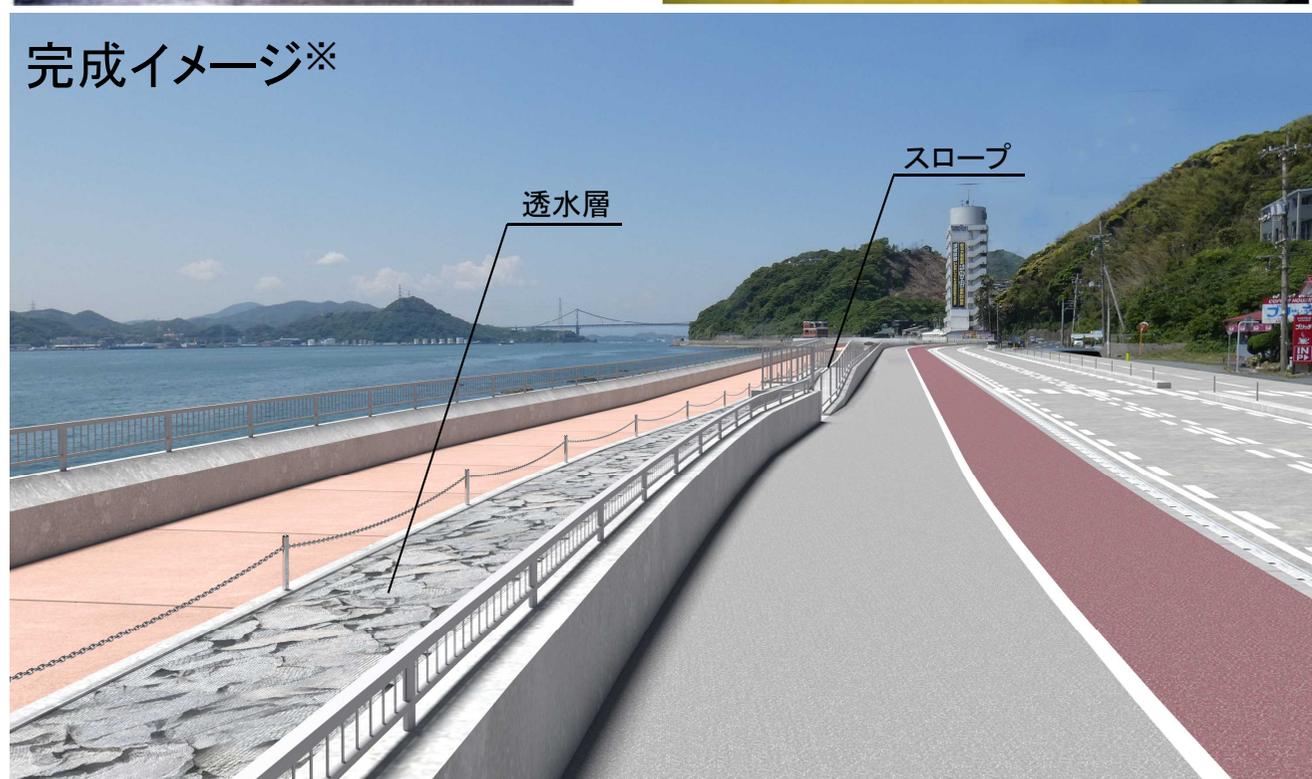


高潮による冠水(2012年台風16号)

景観性・親水性にも配慮した護岸



完成イメージ※



※未確定のため変更の可能性あり